

# JSP-31W 柱基部 (アンカーフレーム) の設計

**【概要】** JSP-31W は、道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成 29 年 11 月)、道路橋の耐震設計に関する資料(平成 9 月 3 月、日本道路協会)および首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、名古屋高速道路公社、福岡北九州高速道路公社の設計基準に基づき、角柱、円柱の柱基部の詳細設計(アンカーボルト、ベースプレート、アンカーフレーム、フーチングの設計)を一貫して行います。

- 【特長】**
- ①柱の断面形状は矩形、円形に対応しています。
  - ②アンカーボルト降伏軸力を用いた終局耐力レベルの照査ができます。
  - ③目標モーメント(ex 橋脚躯体の終局モーメント)に対する終局耐力レベルのアンカーボルト径を自動設計できます。
  - ④断面計算は自動、指定より選択できます。
  - ⑤JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)から断面力が連動できます。
  - ⑥設計方法は以下に対応しています。
    - ◆杭方式(首都高速道路株式会社)
    - ◆支圧板方式(首都高速道路株式会社)
    - ◆杭方式(名古屋高速道路公社)
    - ◆RC方式(阪神高速道路株式会社)<sup>※1</sup>
    - ◆杭方式(福岡北九州高速道路公社)
    - ◆直接定着方式(名古屋高速道路公社)<sup>※1</sup>
  - ⑦杭方式の軸力算定式は面内・面外分離方式、面内・面外合成方式より選択できます。
  - ⑧アンカー部の終局モーメントの計算ができます。
  - ⑨断面形状図、ベースプレート形状図、アンカーフレーム形状図、フーチング形状、構造図を表示できます。
- ※1 適用基準「道路橋示方書(平成 29 年 11 月)」には対応していません。

**【製品価格】**

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	770,000 円	700,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	165,000 円	150,000 円
サポートサービス料 <sup>※2</sup>	年間(必須)	13,200 円	12,000 円

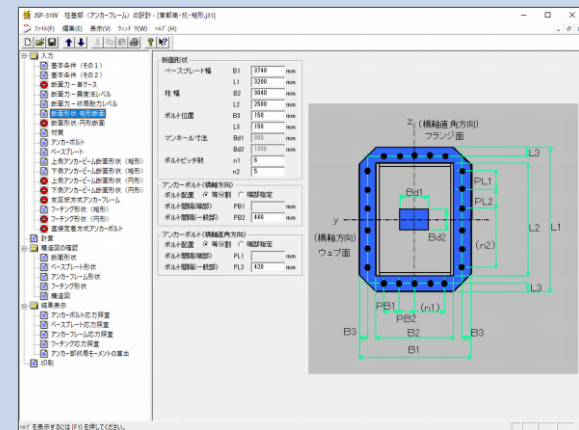
※2 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

**【制限】**

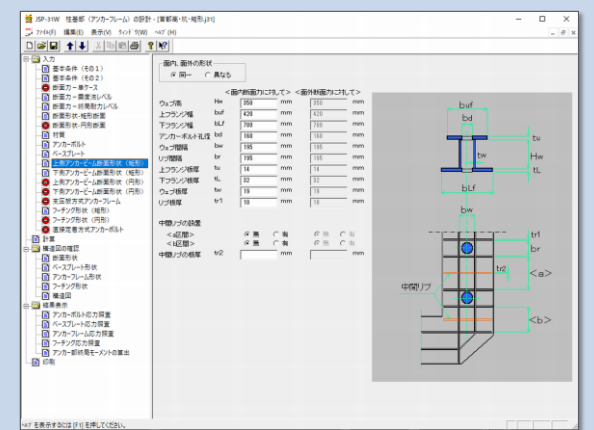
	アンカーボルト本数(矩形)	20 本/1 辺	断面力ケース数	50 ケース
	アンカーボルト本数(円形)	40 本		

**【動作環境】** Windows 10/11  
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

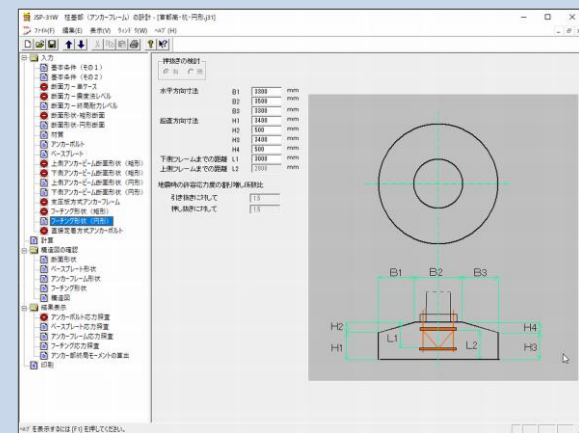
**【画面例】**



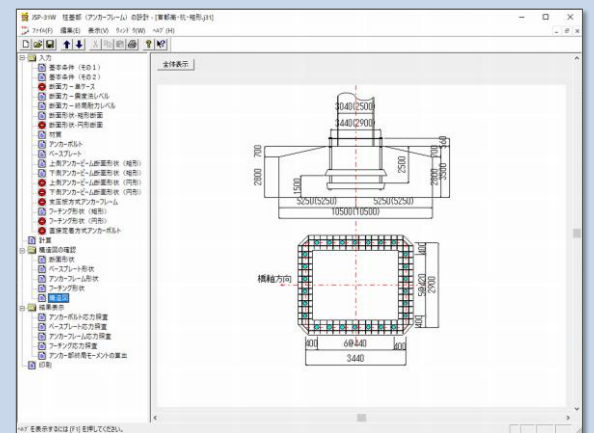
入力/断面形状-矩形断面



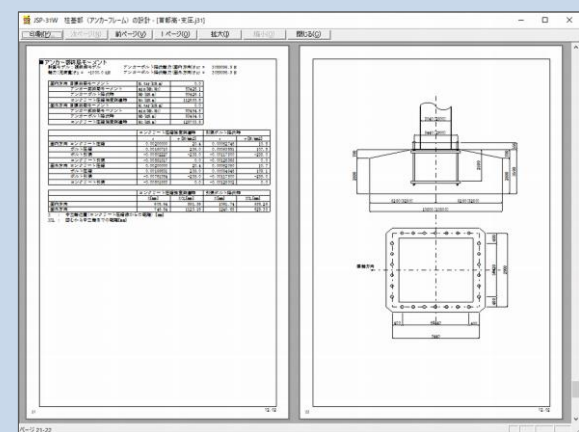
上側アンカービーム断面形状(矩形)



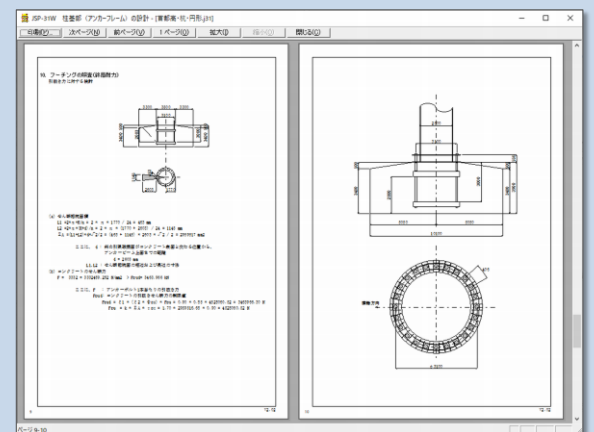
入力/フーチング形状(円形)



構造図の確認/構造図



印刷/計算結果帳票



印刷/計算結果帳票

